

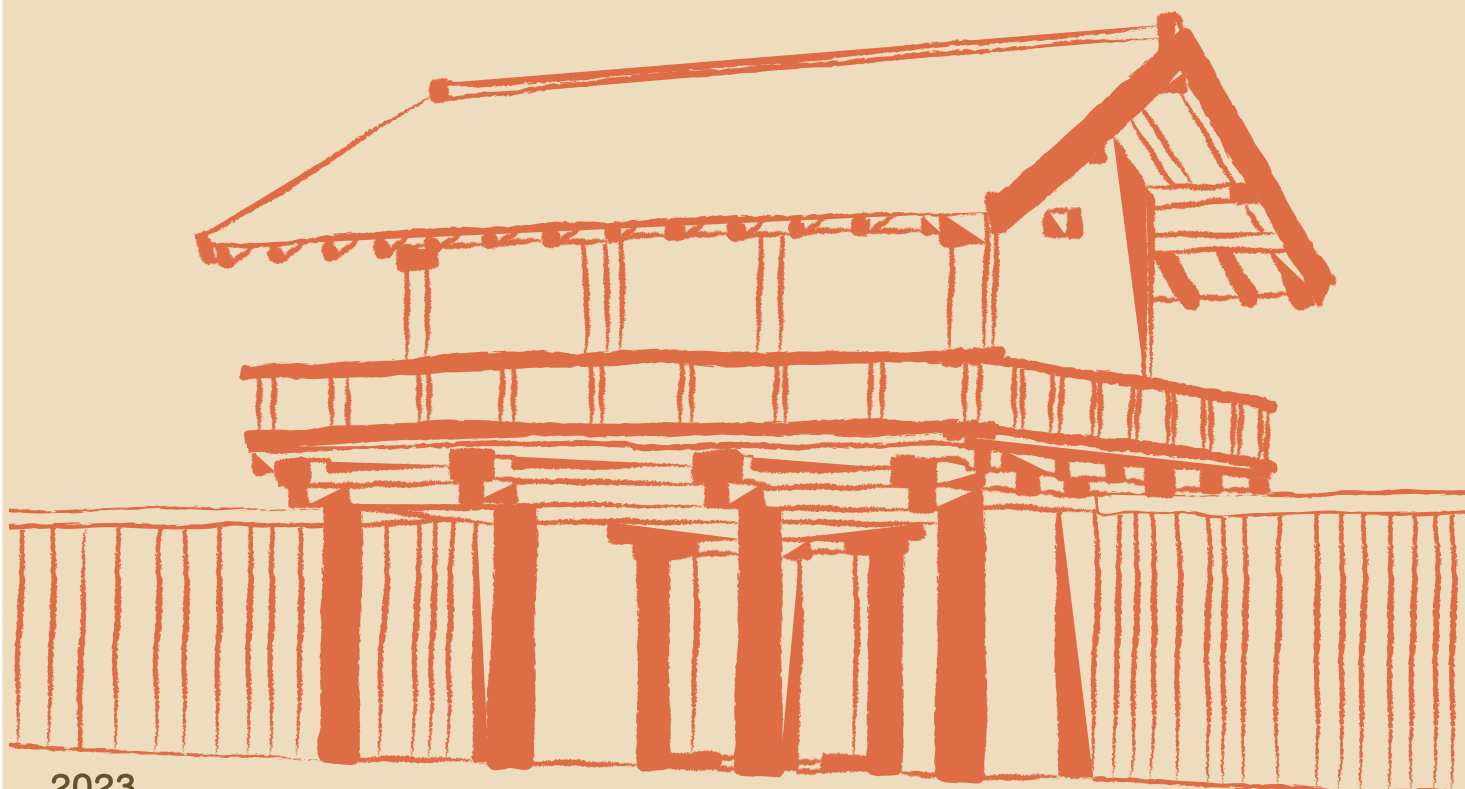
HOTTA

ほったのさくあと

「払田柵跡」発掘半世紀

正体不明——

平安時代の巨大遺跡への挑戦！



2023

9.23 **土祝** ▶ 11.5 **日**

秋田県立博物館 企画展示室

〒010-0124 秋田県秋田市金足鳩崎字後山52

▶ お問い合わせ 秋田県埋蔵文化財センター TEL: 0187-69-3331 FAX: 0187-69-3330



講演会「出土文字資料から見た弘田柵跡」

講師 | 三上喜孝氏 (国立歴史民俗博物館教授)
日時 | 10月14日 (土) 13:30 ~ 15:00
会場 | 秋田県立博物館講堂
定員 | 100名 ※要予約 (埋蔵文化財センターまで)
平日・土日受付時間 9:00~16:00

ギャラリートーク (あきた埋文職員による説明会)

開催 | 展示期間中の毎週日曜日
時間 | 13:30 ~ 14:30
※申し込み不要

1. 史跡弘田柵跡上空より 2. 外柵南門 3. 外郭南門と石塁
4. 木簡の赤外線写真 5. 渦巻文様の瓦 6. 柵木 7. 墨書土器

弘田柵跡は、明治35年に“埋もれ木”が発掘されたことによって存在が明らかになり、昭和5年の高梨村(現大仙市)と文部省の発掘調査成果を受けて、翌6年に秋田県初の国指定史跡となりました。

古代の城柵跡と認識されながらも、歴史書に該当する記述が無いことから「無名不文の遺跡」と評されていた弘田柵跡について、秋田県では昭和49年に弘田柵跡調査事務所を開設して、調査・研究を進めてきました。

この度の展示では、半世紀に及ぶ弘田柵跡調査事務所による発掘調査の成果や関連する研究をとりまとめて、弘田柵跡の成り立ちや移り変わり、その性格に関する様々な学説、最新の発掘情報等を紹介します。

ほったのさくあと 弘田柵跡の 謎に挑んだ半世紀



秋田県立博物館

〒010-0124 秋田県秋田市金足鳩崎字後山 52
TEL 018-873-4121 FAX 018-873-4123 EMAIL info@akihaku.jp

- 【バス】 五城目線「金足農業高校入口」バス停から徒歩約15分
【電車】 JR追分駅から徒歩約20分
【自動車】 秋田北インターチェンジから約15分
昭和男鹿半島インターチェンジから約10分

